ゆきわり草

(公社)新潟県理学療法士会ニュース　No.184

発　行　日　　平成30年９月25日
発行責任者　　佐藤　成登志
会　員　数　　1,557名
事　務　局
公益社団法人 新潟県理学療法士会 事務局
新潟市中央区南笹口1丁目1番38号
コープオリンピア笹口303号
電 話　025－250－7660
FAX　025－250－7661

2020東京オリンピック・パラリンピックそして

スポーツ活動支援部
飯　田　　晋

2020東京オリンピック・パラリンピック（以下、東京オリパラ）まで残り２年をきりました。日本理学療法士協会（以下、協会）は東京オリパラでの理学療法サービスの展開に向けて2015年に「オリパラ対策本部」設置し、東京オリパラ後も継続して活動していけるようにその後、名称を「スポーツ支援執行委員会」と変更しました。

東京オリパラで会員が理学療法サービスを実施するためには①東京オリパラ候補選手、日本選手団に対して②大会運営として選手村の総合診療所や競技会場、練習会場での選手に対して③ホスト国として、があります。①は競技団体や選手と契約し活動する②は国際オリンピック委員会（IOC）の条件である「認定資格のある経験豊かな“Sports physiotherapists”」とされておりIOCが選出します。これに対して協会は昨年より「競技者のための質の担保」と「要員の確保」を目的とした人材育成プログラムを開始しました。このプログラムは総論（１日)、基礎（２日)、応用（２日）研修から構成され、修了者をスポーツ理学療法研修修了者として登録します。協会はこの修了者に想定される活動として所属士会における各競技大会、障がい者スポーツ大会、各種競技での国際大会、諸外国の事前キャンプなどとしています。この研修終了により、スポーツ理学療法の知識や技術を習得できる内容になっています。協会のHP（研修会）を確認ください。③は各国の競技団体の事前キャンプ、訪日者や観客への医療（理学療法）サービスなどになります。新潟県内の自治体の中には事前キャンプ地の誘致や人事交流などを目的にホストタウンに手をあげ、事前キャンプを実施することが決定した競技団体もあります。県士会はその自治体に対して理学療法士ができることをアピールしていきます。理学療法サービスが提供できる可能性もあるため、準備を進めたいと考えております。

また、強く東京オリパラに関わりたい会員もいるのではないかと思います。７月にはボランティアの要件も緩和されました。パラリンピックに関してはボランティアを含めた協力者は不足していると聞きました。日本障がい者スポーツ協会には公認の資格（初級・中級・上級 障がい者スポーツ指導員、コーチ、障がい者スポーツトレーナーなど）があります。いずれかを取得することで優先的に声がかかるかもしれません。理学療法士は単に身体機能面だけでなく、生活面も含めて支援できる武器をもっています。見るだけでなく、会員それぞれにとって「特別な2020東京オリパラ」にしませんか!!　こんなチャンスはなかなかありません！

そして2020東京オリパラをきっかけに次のステップへ一緒に考えていきましょう。

皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

目　　次

2020東京オリンピック・パラリンピックそして …… 1
新入会員紹介…… 2
リレーエッセイ…… 8
第27回新潟県理学療法士学会の開催…… 9
就業支援部便り【第１部】妊娠出産編…… 10
平成30年度(公社)新潟県理学療法士会
第39回通常総会議事録…… 11
平成30年度(公社)新潟県理学療法士会
第２回理事会(総会前理事会)議事録…… 11
学術局生涯学習部だより…… 14
事務局ニュース…… 16
広報部ニュース…… 18
編集後記…… 18

新　入　会　員　紹　介

今年も新潟県士会に多くの新人ＰＴの皆さんが入会されました。ご紹介します。

質　問　内　容

①氏名　②所属　③出身地　④出身校
⑤趣味・特技　⑥ＰＴとなっての感想

① **佐々木　美　憂**
② 猫山宮尾病院
③ 山形県庄内町
④ 新潟医療福祉大学
⑤ フットサル
⑥ PTになって３ヶ月が経ち、担当した患者様が元気に退院していく嬉しさを感じるとともに、同じ患者様でも先輩よりも診ている部分が不足しているなど、リハビリテーションの難しさも痛感しています。これからも、時間をかけて技術指導を行ってもらえることに感謝してたくさん吸収し、失敗と成功を経験しながら成長していきたいと思います。

---

① **齋　藤　健　郎**
② 厚生連　新潟医療センター
③ 新発田市
④ 国際医療福祉大学
⑤ 買い物、バレーボール
⑥ 中学生から憧れていた理学療法士になることができて率直に嬉しく思っています。国家試験が終わり入職するまでは実感がありませんでしたが、約３ヶ月が経ち徐々に実感が湧いてきました。知識と技術の至らなさを痛感する毎日ですが、先輩方に指導して頂き、とても勉強になっています。患者様とそのご家族からもですがリハ職の方々にも「齋藤なら安心できる。」と言って頂けるようこれからも精進していきたいと思います。

---

① **瀬　沼　大　地**
② 厚生連　佐渡総合病院
③ 小千谷市
④ つくば国際大学
⑤ バドミントン・スノーボード
⑥ 理学療法士として働き始め、日々自分の未熟さに落ち込むことや苛立ってしまうことがあります。大学で勉強した通りには上手くいかないため、精一杯勉強に励み、先輩方のアドバイスを聞き、患者様に満足して頂けるような理学療法を提供していきたいと思います。

① **桑　原　佑　弥**
② 長岡西病院
③ 長岡市
④ 新潟医療福祉大学
⑤ バスケ、スポーツ観戦
⑥ 実際の臨床現場は学生の頃の実習と違う毎日で、自分の未熟さにもどかしさを感じたり、失敗などで落ち込むこともありますが、指導者の先輩をはじめ、多くの先輩方に支えられて、日々学びながら過ごすことができています。まだまだ勉強不足で分からないことだらけですが、患者様一人一人と真剣に向き合い、その方に必要なことが何か考え、患者様を笑顔で退院させられるような理学療法士目指して努力していきたいと思っています。

---

① **吉　原　優　佳**
② 長岡西病院
③ 小千谷市
④ 新潟医療福祉大学
⑤ スポーツ観戦
⑥ 理学療法士として働き始め約３ヶ月が経ちました。就職前は不安でいっぱいでしたが、先輩方からご指導して頂きながら充実した毎日を過ごしています。実習とは異なり、限られた時間の中で、何人もの患者様を評価から治療までしていくことの難しさと大変さを実感しています。まだまだ理学療法士として足りないことばかりなので、１日でも早く先輩方に近づけるように日々努力して参りたいと思います。

① **森　山　真　夏**
② 長岡西病院
③ 長岡市
④ 新潟医療福祉大学
⑤ 音楽鑑賞
⑥ 就職して約３ヶ月が経ちました。

実際に働いてみると難しい事や分からないことばかりで、日々自分の未熟さを実感しています。患者様一人一人と向き合い、考え、接していくことは学生時代に想像していたより大変で、悩むことや辛い事もありますが、その分責任とやりがいを感じます。今後も先輩方にご指導いただきながら、また勉強会にも積極的に参加し、理学療法士として成長していきたいです。

---

① **平　賀　悠　真**
② 新潟リハビリテーション病院
③ 北海道札幌市
④ 札幌医療リハビリ専門学校
⑤ 料理（寿司が握れる）
⑥ 理学療法士となり実際に患者さんを担当させて頂き、改めて実感したのは責任ある職種であり仕事であるということです。患者さんの為に、そのご家族の為に自分がしなければならないことは何なのか。自分が出来ること出来ないことを弁え先輩方に相談しながら理学療法士として患者さんにより良いものを提供できるように頑張っていく所存です。

---

① **田　中　美菜保**
② 新潟リハビリテーション病院
③ 柏崎市
④ 新潟医療福祉大学
⑤ 美味しいお酒を飲むこと
⑥ ４月から入職し、はじめはとても不安でいっぱいでした。しかし先輩方に支えられながら治療を行うことができています。アドバイスをいただきながら患者様を治療していく中で、患者様から「ありがとう」という言葉を聞いたとき、この仕事をすることができて良かったなと感じております。これからも先輩方を目標にし、自分の中でも限界を作らず、常に向上心を持って頑張っていきたいと思います。

---

① **永　井　夏　実**
② 新潟リハビリテーション病院
③ 南魚沼市
④ 新潟医療福祉大学
⑤ ドライブ、料理
⑥ 患者様や他職種との関わりの中で、リハ職としての視点や知識・技術の未熟さを痛感しています。優しく頼りになる先輩方に支えられながら、充実した環境の中で日々、先輩方・患者様から多くのことを学ばせて頂いています。良い経験も辛い経験もたくさん経験し、成長していきたいです。理学療法士としての自覚と責任を持ち、患者様の退院後の生活まで考えることができる理学療法士になりたいです。

---

① **大　瀧　健　太**
② 岩室リハビリテーション病院
③ 新潟市
④ 新潟医療福祉大学
⑤ 釣り
⑥ ４月から理学療法士として勤務させて頂き、職場や基本的な業務内容にも少しずつ慣れ始めてきました。理学療法士になり、感じたことは臨床の難しさと楽しさです。多くの患者様と関わらせて頂き、自身の知識・技術不足を痛感する毎日ですが、その毎日が勉強であり、学ぶことの楽しさを忘れず、努力し続けたいです。これからも笑顔と感謝の気持ちを忘れず、日々過ごしていきたいと思います。

---

① **鈴　木　眞　美**
② 豊浦病院
③ 阿賀野市
④ 新潟医療福祉大学
⑤ ライブに行くこと、温泉
⑥ この春から理学療法士として働き、徐々に職場にも慣れてきましたが、まだまだ不安が伴う毎日です。でも、指導やアドバイスをしてくれる優しい先輩方に支えられ、学ぶことが多く、新しいことを知る度に次に活かしたいと思います。また、患者様から得られることも多くあり、幼いころからの夢だった医療現場にPTとして働くことができて良かったと感じています。今後も患者様にとってより良い生活ができるように頑張ります。

---

① **塚　田　美　帆**
② 木戸病院
③ 妙高市
④ 新潟医療福祉大学
⑤ ラーメン巡り
⑥ 理学療法士になり、仕事として働くようになって、実際に現場に出て患者様のリハビリをしていく中で、自分の知識や技術が乏しいことが改めて分かりました。また、限られた時間の中で、この患者様にとって今何が大切で、どこに時間を使ったらいいのかを考える事が大変だと感じました。多職種で一人の患者様を担当するので、他の職種の方との連携がとても大切である事を実感しています。技術を身につけて頑張りたいと思います。

① **山　本　千　夏**
② 新潟西蒲メディカルセンター病院
③ 新潟市
④ 看護リハビリ新潟保健医療専門学校
⑤ ソフトテニス、ドライブ、食べること
⑥ 入職してから約３ヶ月が経ち、徐々に業務にも慣れてきました。しかし報告や相談がとても苦手であり、足りていない部分がたくさん出てきています。実際に担当の患者様を持つようになり、評価や治療をしていく中で自身の未熟さを痛感する毎日です。理学療法士としての責任感やリハビリの重要さを実感するようになりました。不安や悩むことが尽きませんが、その都度先輩方に聞きながら精進していきたいと思っています。理学療法士として、新社会人として初心を忘れずに日々頑張っていきます。

---

① **西　山　昂　汰**
② 新潟中央病院
③ 上越市
④ 帝京平成大学
⑤ 旅行、音楽鑑賞
⑥ 今春からPTとなり、自分の未熟さのあまり、わからないことも多く目の前の治療や日常業務をこなす事に精一杯になり、ハンカチで汗をぬぐいながら一生懸命学んでいます。入職し、患者様のためにさらに知識・技術を身に付けることや、社会人としてまたPTとしての責任を持って取り組むことの大切さを改めて感じました。患者様に満足していただけるように、物事を広く柔軟に考えられるPTになれるよう頑張ります。

---

① **本　間　優　介**
② 新潟中央病院
③ 新潟市
④ 新潟リハビリテーション大学
⑤ 筋トレ
⑥ ４月から理学療法士として働き始め、少しずつ日々の業務にも慣れてきました。学生の臨床実習と違い、自分の行動が患者様とご家族の人生に繋がっていくため、責任の大きさを実感する毎日です。まだ分からないことばかりで、患者様が本当に必要としている治療を行えているのかと考えてしまうことが多いですが、先輩方にも助言を頂きながら勉強していきたいと思います。

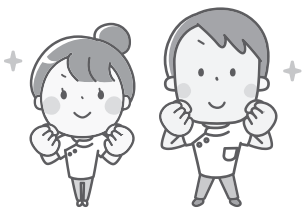
① **坂　井　瑞　稀**
② 済生会新潟第二病院
③ 三条市
④ 新潟リハビリテーション大学
⑤ サッカー
⑥ 理学療法士となって数か月が経ちましたが、職場にも徐々に慣れ、少しずつではありますが周りが見えるようになってきました。まだまだ知識不足ではありますが、先輩方にアドバイスを頂きながら、患者様のために何ができるのかを常に考え、評価や治療を行っていきたいと思っています。また、様々な患者様と関わらせていただく中で学ぶことが多いので学ぶ姿勢を大切にして日々成長していきたいです。

---

① **梅　澤　　諒**
② 三之町病院
③ 柏崎市
④ 金城大学
⑤ バスケットボール
⑥ 今年度から就職し、PTとしての楽しさとやりがいを感じ日々を過ごしています。また、職場の先輩方とともに仕事ができることに喜びを感じています。PTの勉強は大学で４年間勉強していましたが、実際に働いてみると自分の知識不足や考え方の難しさに苦戦しています。PTとして患者さんの生活を十分に考え、プログラムを提供することやサービス利用の提案などができるように成長していきたいと思います。

---

① **小　熊　勇　作**
② 三之町病院
③ 柏崎市
④ 晴陵リハビリテーション学院
⑤ バスケ、ドライブ
⑥ 三之町病院リハビリテーション科にPTとして所属し、あっという間に３か月が経過しました。最初は、事務作業や仕事の流れを身につけるのに必死でしたが、先輩からの指導のおかげで何とか少しずつ慣れてきたのではないかと感じています。何人もの患者さんと関わっていく中で、それぞれの患者さんの気持ちや生活、ご家族の気持ちを常に考えながら、信頼されるPTを目指して頑張っていきたいです。



① **吉　田　貴　也**

② 三之町病院
③ 三条市
④ 晴陵リハビリテーション学院
⑤ バスケ、バレー
⑥ 理学療法士として働き始め３か月が経ち、先輩方から日々ご指導いただきながら様々な患者様と関わらせて頂く中で、多くのことを学び充実した日々を過ごしています。実習とは異なり、一人で患者様の問題点や治療を立案しなければいけないため大変な部分はありますが、患者様一人一人により良い理学療法が提供できるようしたいです。そのため、今後も先輩方からご指導いただきながら勉学に励み知識や技術を身につけていきたいです。

---

① **渡　邉　綾　香**

② 三之町病院
③ 燕市
④ 新潟リハビリテーション大学
⑤ バレーボール、買い物
⑥ ４月から理学療法士として働き始めて３か月が経ちました。少しずつ職場にも慣れてきましたが、患者様を担当させて頂いてからはリハビリを行う難しさ、責任を感じています。知識、技術がまだまだ未熟で勉強の毎日ですが、患者様から「ありがとう」と笑顔をもらう際、とてもやりがいを感じます。これからも初心を忘れず、患者様から信頼される理学療法士を目指して努力していきたいと思います。

---

① **田　村　達　哉**

② 長岡赤十字病院
③ 見附市
④ 首都大学東京
⑤ 釣り
⑥ 理学療法士になって３カ月が経ち、先輩方の元から離れ一人で患者さんをみるようになりました。先輩方ならば、自分の患者さんの能力をより高められるかもしれないと思う一方、患者さんから頼られ、感謝されることには大きなやりがいを感じています。経験が浅く未熟な面ばかりですが、常に臨床に対する疑問を持ち、知識・技術の向上に励み、臨床経験を積んでいきたいと思います。よろしくお願いします。

① **佐　藤　　健**

② 山北徳洲会病院
③ 村上市
④ 新潟リハビリテーション大学
⑤ バスケットボール・読書・音楽鑑賞
⑥ 現場で職員として働くようになってから改めてリハビリテーションを行うには患者様との意思疎通が重要だと実感しました。介入するにもまず相手の意思を理解することや自分の意思を相手に理解しやすく伝えることが出来ないと相手に不快感が生まれ介入させてもらえないからです。今後職場で働きながら理学療法の技術を高める事と同時に相手との意思疎通を円滑に行う為に相手の気持ちを考え接し方や話し方を工夫したいと考えています。

---

① **遠　藤　晴　香**

② 悠遊健康村病院
③ 燕市
④ 晴陵リハビリテーション学院
⑤ バスケットボール、ショッピング
⑥ 高校時代に自身の怪我がきっかけで理学療法士を目指しました。念願叶い、今年から理学療法士となり、入職して３カ月が過ぎようとしています。毎日が忙しく大変ではありますが、理学療法士としての楽しさと責任を感じ、日々を過ごしています。知識や技術不足を痛感することが多々ありますが、患者様が回復していく様子や退院する時はやりがいを感じます。患者様の些細な変化にも気づける理学療法士になれるよう行動していきたいです。

---

① **川　口　浩　紀**

② 悠遊健康村病院
③ 長岡市
④ 新潟リハビリテーション大学
⑤ スノーボード、サッカー
⑥ 理学療法士として勤務してから毎日が緊張の日々ですが、とても充実しています。また、実際に患者様と接する中でしか学べないことも多く、自分自身の未熟さを痛感している毎日でもあります。研修会、勉強会に積極的に参加し、知識や技術を身に付け成長していきたいです。まだまだ未熟ではありますが、患者さんに寄り添い、元気と笑顔を与えられる理学療法士を目指し、努力していきたいと思います。

① **田　村　真　子**
② 生協かんだ診療所
③ 長岡市
④ 新潟医療福祉大学
⑤ DVD 鑑賞
⑥ 入職当初は利用者様の名前を覚えるのに精一杯でしたが、３ヶ月が経過し徐々に仕事にも慣れてきました。職場の先輩方や利用者様から多くのことを学ばせていただき、充実した日々を過ごしています。利用者様のQOLを向上・維持することが主となってくるので１つの視点にこだわらず、利用者様を第一に考えられるような柔軟な考え方ができるように知識と技術を身につけていきたいと思います。

---

① **大　矢　章　人**
② 厚生連　糸魚川総合病院
③ 長岡市
④ 目白大学
⑤ 野球
⑥ 春から入職し、学生と社会人とのギャップに慣れず、仕事を覚えることに必死な毎日です。現在では患者様を担当させていただく機会も増えてきました。どうしたら患者様に安全かつ適切な治療が出来るのか考えながら行っているつもりですが、まだまだ不十分なため先輩方のアドバイスを吸収するように励んでいます。日々の業務から多くを吸収し、目標とする理学療法士となれるように日々努力していきます。

---

① **森　山　美　郷**
② 新潟脳外科病院
③ 大分県日田市
④ 国際医療福祉大学
⑤ 映画鑑賞
⑥ 入職して３ヶ月が経とうとしていますが、未だ慣れない業務に戸惑いも多くあります。理学療法士として患者さんと接する中でやりがいを感じる一方、時に未熟さを痛感しますが先輩方からアドバイスを頂きながら多くのことを吸収していきたいと思います。今後も笑顔と初心を忘れず日々学び成長していきたいです。

① **杉　本　真　優**
② 新潟脳外科病院
③ 新潟市
④ 新潟リハビリテーション大学
⑤ 映画鑑賞・バスケットボール
⑥ 理学療法士として働き始め、３ヶ月が経ちました。日々、汗を流しながら全力で業務に取り組んでいます。学生の頃とは違い、責任感や緊張感を持ってリハビリをしています。まだまだ知識や技術が足りないところが多いですが、患者さんが回復している様子を見るととてもやりがいを感じます。先輩方から多くのことを学びながら日々成長していきたいと思います。

---

① **石　橋　実沙紀**
② 木戸病院
③ 新潟市
④ 新潟医療福祉大学
⑤ 映画鑑賞
⑥ この４月より木戸病院で働きながら、患者様を担当させて頂いております。新人で分からないことも沢山ありますが、先輩方からアドバイスを頂き業務に努めています。一人一人異なる患者様と向き合い仕事をする理学療法の大変さを感じながらも、退院に向け懸命にリハビリに取り組む患者様の姿に元気をもらっています。今後は、多くの知識を身につけ、患者様の退院後の生活に対し支援できる理学療法士を目指し努力したいと思います。

---

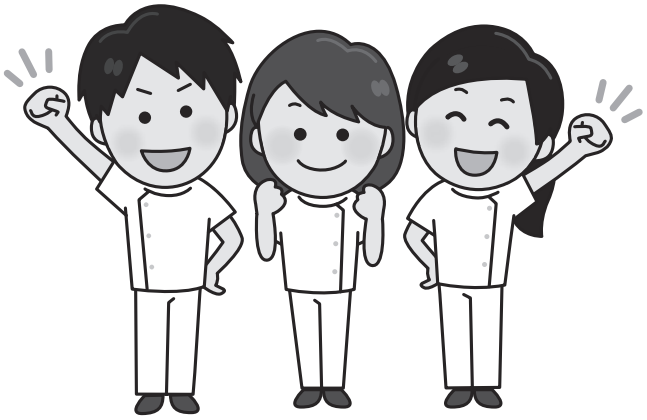
① **小　島　康　宏**
② 健康倶楽部中子の森
③ 魚沼市
④ 晴陵リハビリテーション学院
⑤ バドミントン、スノーボード、乃木坂46、プロ野球
⑥ 理学療法士になり、大切だと思ったことがあります。それは、利用者さんとコミュニケーションをとることです。私は、人と会話をするのが得意ではありません。しかし、コミュニケーションをとらなければ利用者さんとの信頼関係が上手く築けないと思うので頑張りたいと思います。

① **坂 井 滉 介**

② 桑名病院
③ 新発田市
④ 新潟保健医療専門学校
⑤ 映画鑑賞
⑥ 実際にPTとなり臨床に出てみて、学生時代に想像していたよりも遥かに評価・考察・治療の一連の診療に難渋しています。しかしその反面患者様の問題解決・退院支援を行うにあたり大きなやりがいを感じています。まだまだ先輩方にはご迷惑おかけしていますが、自己研鑽を積み重ねより早く一人前になれるよう精一杯頑張りたいと思います。

① **渡 邊 陽 菜**

② 桑名病院
③ 新潟市
④ 新潟医療福祉大学
⑤ 音楽を聴くこと
⑥ あらゆるリスクを想定してリハビリを実施していく難しさを知り、様々なことを想定するためにはそれだけ知識が必要となってくるので、日々の学習が大切であると思いました。



各種車椅子・座位保持装置・ベッド・コミュニケーションエイド
福祉機器・介護用品・介護保険レンタル・住宅改修
㈱ G・T・B (オーエックス新越)
〒956-0017 新潟県新潟市秋葉区あおば通2-28-27
TEL 0250-25-2626 FAX 0250-25-7710
http://www.gtb-niigata.jp

有限会社 長谷川義肢製作所
〒951-8124 新潟市中央区医学町通り1-44
電 話 (025) 223-3630
FAX (025) 222-2750

HII 看護リハビリ新潟保健医療専門学校
厚生労働大臣指定理学療法士養成施設・看護師養成所
〒950-0086 新潟市中央区花園 2-2-7
TEL:025-240-0003 FAX:025-241-6655
URL: http://www.hi-college.ac.jp

義肢・装具・車いす・インソール
ご相談、ご用命は弊社にお任せください。

㈱田村義肢製作所
〒950-1151 新潟市中央区湖南21-11
TEL : (025) 281-0303
FAX : (025) 281-0339
田村義肢 検索

全てはお客様の笑顔のために
まごころ印刷の
株式会社タカヨシ
帳票
発送代行
ラベル・シール
WEB・デジタル
本社・工場
〒950-0141 新潟市江南区亀田工業団地1丁目3-21
TEL (025) 381-2000㈹
医療関係印刷物はタカヨシで http://www.takayoshi.co.jp

リレーエッセイ 1

「料理を通じて」

介護老人保健施設なでしこ　**小　山　良　介**

一人暮らしでの不摂生な食生活で体調を崩しやすく、このままではいけないなと思い、料理を始めたのが１年半ほど前です。

自身で買い物に行き、調理する。朝食をしっかり摂り、弁当を作り、仕事から帰り夕食を作る。辛く感じることもありましたが、徐々に習慣化していくにつれて規則的な生活リズムを送ることが出来るようなり、体調を崩すことも今は少なくなりました。

しかも料理をすることにどんどん楽しさを感じてくるようになりました。食材の選び方や献立の立て方、調理の方法など１つ１つにやりがいを感じました。美味しい時も、美味しくない時もありますが、試行錯誤しながらも自分の手で納得できるものが出来た時の充実感は最高です。

先日、恩師に自分の手料理を食べていただく機会があったのですが、「美味しいね」といっていただいた時の嬉しさは今までで一番のものとなりました。

これからも自分のため、喜んでくれる誰かのために料理の習慣を継続しようと思います。

次回は新潟医療生活共同組合　木戸病院の冨田雄也さんです。

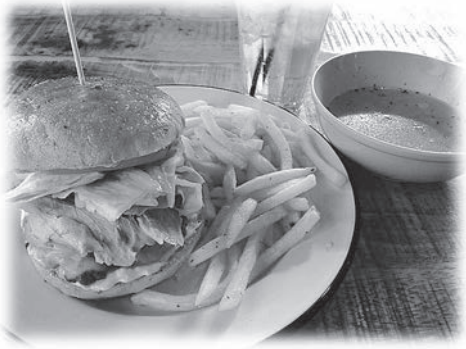
リレーエッセイ 2

「カフェ巡り」

介護老人保健施設おぎの里　リハビリテーション課　**計　良　麻穂美**

私のマイブームはカフェ巡りです。学生時代の友人や職場の同期・先輩と行くのが私の休日の楽しみです。最初はカフェで食べるパンケーキやパスタ、ハンバーガー（様々なメニューがあります！）などが好きになり通うようになりましたが、食べ物メニューだけではなく、こだわったドリンクメニューも豊富です。ほっと一息つきたい時やリフレッシュしたい時にドリンクを飲みに行くだけでもおすすめです。

それぞれの店舗に置いてあるコーヒー豆を買ってくることも最近のカフェ巡りの目的です。今は酸味が少なく少し苦めのコーヒーが好みです。コーヒー豆を挽くときの香りも大好きです。



最近は雑誌やインターネットにカフェ情報がたくさん特集されています。県内だけでなく、気分転換も兼ねて県外へも足を運んでみたいと思います。

次回は新潟市民病院の伊藤明穂さんです。よろしくお願いします。

第27回新潟県理学療法士学会の開催

第27回新潟県理学療法士学会
大会長　小　黒　孝　夫
準備委員長　目　崎　　保

皆さんこんにちは、大会長の小黒です。

第27回新潟県理学療法士学会を11月17・18日、２日間の日程で、燕三条地場産業振興センターリサーチコアにて開催いたします。

学会テーマは「理学療法は住民のもの～手をつないだ支援～」です。理学療法（士）の質を高める機会とすると共に、理学療法士同士、リハ職種、チームのスタッフ同士、繋がりや連携を大切にしたいとの思いから設定いたしました。

大会プログラムですが、特別講演にて神戸学院大学教授の備酒信彦先生をお招き致します。地域包括ケアシステムにおける理学療法士の役割について楽しくかつ深イイご講演がいただけると思います。セミナーは３つ用意しています。運動器セミナーでは運動器機能解剖研究所の林典雄先生に、神経系セミナーでは、健康科学大学の高村浩司先生に、内部障害セミナーでは新潟医療福祉大学の森下慎一郎先生にご講演をいただきます。いずれの講師も超有名、クライアントファーストの半端ない先生方です。充実の内容にご期待ください。

シンポジウムでは「リハビリテーション部門でのICTの活用」とし、タブレットやスマートフォン、SNS等を業務にどのように活用しているか提示していただき未来志向的にディスカッションする予定です。

専門理学療法士によるミニレクチャー、新人教育プログラム、各種展示も例年同様に開催いたします。また、職場リーダーを対象に管理者向け研修も企画しています。

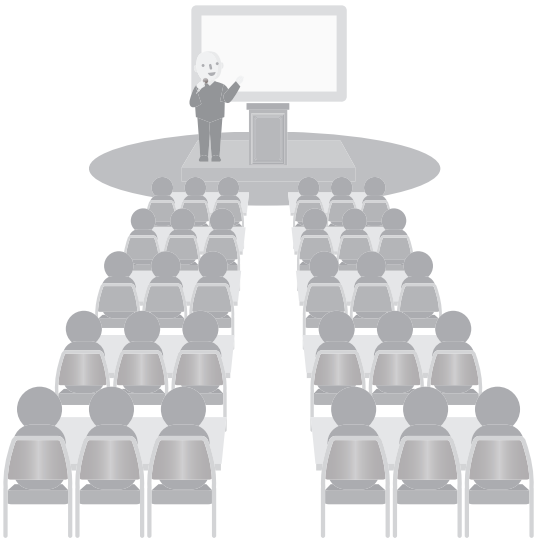
連盟主催研修として日本理学療法士連盟顧問の田中昌史先生よりご講演いただきます。ポスター等で顔なじみの全国区な先生ですが、生出演にてお話をいただきます。

演題発表では、県学会初めての動画による発表や学会テーマに関連した指定演題のセクションを設けました。演題発表数は過去最多となっています。

学会を締めくくる市民公開講座では、介護予防のトップランナーである新潟医療福祉大学教授の小林量作先生より県内事例紹介や効果的な介護予防についてご講演いただきます。多くの市民の参加を願っています。会員の皆様からの声かけ等ご協力をお願い致します。

会場は北陸自動車道三条燕ICから１㎞、新幹線燕三条駅から400ｍ、無料駐車場完備の抜群のアクセス環境、県央イオンや宿泊施設、飲食店も隣接する県央中心部です。学会１日目の夜には新人歓迎会も兼ねた懇親会を開催いたします。学会と合わせご参加の程よろしくお願いたします。

以上、盛りだくさんな学会となります。準備委員および県士会一丸となり準備を進めております。多く皆様の参加をお待ちしています。



就業支援部便り

【第１部】妊娠出産編

日頃より就業支援部の活動にご協力いただき、有り難うございます。就業支援部では今まで行ってきたアンケート結果を基に、若い会員の皆様からご経験を積んだ会員の皆様のお役に立てるようにと、ライフイベントに関する制度について３回に分けてご紹介することにしました。

今回は、人生最大のイベントといっても過言ではない、妊娠・出産に関する制度についてのご紹介です。妊娠・出産は女性にとってだけではなく、パートナーにとっても大きなライフイベントであり、特に女性は仕事を続けるうえでの不安も多いものです。妊娠・出産を控える、働く女性を支援する制度について紹介します。

●休　業

- 産前休業・産後休業：出産予定日の６週前（双子以上は14週前）から休むことが出来ます。出産の翌日から８週間は働くことを禁じられています。ただし、産後６週間を過ぎ、本人が希望し、医師も認めた場合は職場復帰できます。（労働基準法第65条）
- 通院休暇：妊娠中は赤ちゃんの発育状態を知るため、定期検診が必要です。会社の就業規則に記載されていなくとも申請すると病院へ行く時間を取ることが出来ます。（男女雇用機会均等法第12条）
- 時間外、休日労働、深夜業の制限、変形労働時間制の適用制限：残業、休日出勤、夜勤を免除してもらうことが出来ます。妊娠中は１日８時間および40時間の法令労働時間を超えて働くことは出来ません。(労働基準法第66条)
- 休業：医師の指導の下、強いつわりや切迫流産などに対応するため、症状が良くなるまで休業できます。（男女雇用機会均等法第13条）

●手当など

- 出産手当金：出産前後の対象期間に給与の支給がない日またはお休み１日につき、標準報酬日額の３分の２相当の額が健康保険から支給されます。職場の健康保険や共済組合に入っていれば雇用形態に関わらずもらうことが出来ます。
- 出産育児一時金：出産は病気ではないので健康保険が使えません。健康保険に加入、または被扶養者になっていれば、子供一人につき原則42万円が受け取れます。

●その他

健康診査などの結果、医師または助産師から働き方について指導を受けた場合、妊娠中および産後１年以内の方は以下のような対処をしてもらうことが出来ます。

- 負担の少ない業務への転換（労働基準法第65条）
- 作業環境の変更（男女雇用機会均等法第13条）
- 危険有害業務の就業制限（労働基準法第64条）

●母性健康管理指導事項連絡カード

健康診査の結果、「仕事の制限」「時間の短縮」「休業」など指導を受けた内容を職場に伝えるための書類。必要事項を医師または助産師に記入してもらい、勤務先に提出しましょう。

このように働く女性を支援してくれる制度が種々あります。それぞれインターネット等でキーワードで検索すると詳細がわかります。妊娠・出産に関する制度は、自ら手続きをしなくてはいけないものが多いため、職場と相談しながら制度を活用していきましょう。

次回は育児に関する制度を紹介いたします。

平成30年度
公益社団法人　新潟県理学療法士会
第39回通常総会議事録

1．総会の種類　第39回通常総会
1．開催場所　看護リハビリ新潟医療専門学校
1．開催日時　平成30年６月24日（日）
14：45～16：10
1．総社員数　1,546名
出席した社員数　1,045名
内訳　本人出席　96名
委任状出席　949名

1．議長団選任の経過
定刻に至り司会者が開会を宣し、本日の通常総会は定款第19条に定める定数を満たしたので有効に成立した旨を告げ、議長および副議長の選任方法を諮ったところ満場一致をもって、それぞれ古西勇氏、若井崇央氏が選任された。議長は、本会の書記および議事録署名人を誰にするのかにつき議場にこれを諮ったところ議長指名としたので議長は書記に堀健太郎氏、宮森ますみ氏、議事録署名人を植木康之氏、中俣和広氏を指名し、満場これを承諾した。その後議案の審議に入った。
1．議事の経過要領及び議案決議の結果
1．第１号議案　平成29年度　総括事業報告案・決算・監査報告案に承認を求める件について
会長佐藤氏より本件に関わる説明がなされ、副会長中山氏、学術局長高鳥氏、社会・職能局長五十嵐氏より平成28年度総括事業報告後、財務部長堀川氏より平成29年度決算報告、監事の佐藤氏より監査報告の説明がなされた。
議長は議場にこれを諮った処、下記の質疑応答の後、満場一致の賛成をもって議決された。
質疑１．韮澤氏より
士会活動が増えてきていて、会員の協力が必要となっている。会員が活動に参加しやすいように委嘱状を出すなどの対応はできないか。
応答１．佐藤氏より
委嘱状については今後対応していきたい。
質疑１．韮澤氏より
総会資料P31会場の表記が間違っているのではないか。訂正して欲しい。
応答１．中山氏より
表記が間違っていた。訂正しホームページにも掲載したい。
1．第２号議案　その他
特に意見なし。

報告事項

1．平成30年度総括事業計画・予算について会長佐藤氏、副会長中山氏、学術局長高鳥氏、社会・職能局長五十嵐氏より本件に関わる説明がなされ、財務部長堀川氏より予算案について説明がなされた。
質問事項なし。

以上をもって第39回通常総会の議案全部の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し16時10分散会した。

平成30年度
公益社団法人　新潟県理学療法士会
第２回理事会（総会前理事会）議事録

日　時：平成30年６月24日（日）　10：30～14：30
場　所：看護リハビリ新潟保健医療専門学校
４階会議室
出席者：佐藤（成）、深川、五十嵐、風間、堀川、
大野、上路、高鳥、立石、飯田、松林、
中山、田中、小林、棚橋、高井
監事　太田、佐藤（雅）　相談役　小林
（オブザーバー）古西
欠　席：郷、大島、柳

議　題

1．議　案
①表彰委員会
②総会について
③各部局より
会長挨拶
・総会は昨年と同様にパワーポイントで説明
①表彰委員会
・表彰授与者の内、本日参加は７名。授与式は、研修会終了後、総会前に行う。
②総会について
・総会前に県学会の案内を小黒大会長より報告する。
・総会の流れと執行部推薦の議長、議事録署名人、

書記の紹介があった。

③各部局より

（総務部）

・会員より委任状の郵送代が掛からないように電子化できないかと意見有。
理事会で検討すると返答した。
県医務薬事課が監査の時にどのように指摘するかが問題。捺印の必要性、署名のみでいいか。FAX、PDFではどうか。

＊マイページは本人確認が出来る。士会ではその機能はない。メールでは本人確認困難。
会長より医務薬事課の担当に確認して頂く。
（理事会承認）

・委任者名が会員名簿になかった。上記も含め書式検討。

（広報部）

・メルマガ登録が伸び悩んでいる。現在135名の登録。
・（会長）見える化するために会員からの要望に応えていく必要がある。若い会員が多くなっている。
・紙媒体はやめる方向にしたい。　（理事会承認）

（就業支援部）

・20～30代の意見をもらうためにワークショップなどはどうか（今後の理学療法についてなど）意見を待っているだけでなく、こちらから意見を聞くようにする。県学会で執行部企画としてグループワークを行う等。新人歓迎会の前等。（継続課題）
・管理者ネットワーク
現在約60％位戻ってきている。今後は名簿の作成とブロック別に参集。

＊会長推薦を週明けに郵送予定　マイページで申請と承認を受けて　７月の研修会参加
（理事会承認）

（学術誌部）

・助成金を使ったものについては論文掲載時に必ずその旨記載。
・投稿規定について　見直し必要　ホームページにアップするか。　（理事会承認）

（スポーツ活動支援部）

・協会主催　スポーツ理学療法運営担当者研修会会議（平成30年６月18日）出席。
①スポーツ理学療法運営担当者の役割について
②本会及び都道府県理学療法士会の役割について
・パラリンピックについてボランティアを含め人員不足
・障がい者協会と連携できるように情報共有
・ホストタウンの自治体への協力
県への挨拶　県民生活・環境部、スポーツ課　会長、飯田理事　（理事会承認）

（地域包括ケアシステム推進部）

・平成30年度新潟県介護予防活動普及展開事業
・新潟県薬剤師会主催のスキルアップ研修会への協力
・介護予防推進、地域包括リーダー導入研修
平成30年８月26日（日）
ほっとHOT・中条　会場費無料
・コグニサイズ研修会　10月　看護リハビリ新潟保健医療専門学校

（就業支援部）

・「ゆきわり草」へ制度について掲載
・管理者研修会　株式会社インソースへ依頼
１時間７万円＋交通費
・会員より会費が高いという意見有　県学会でアンケートを取る
会費については継続審議
県学会でのアンケート　いくつかのシミュレーションを出してみる。　（理事会承認）
ゆきわり草の印刷・校正等に年間150万の予算が必要なため、電子化も検討。

（公益事業部）

・介護予防、健康増進キャンペーン
７月15日（日）
・高校生理学療法士職場体験　７月13日～８月10日
新潟県作業療法士会、新潟県言語聴覚士会と合同開催　案内配布済み

（保険部）

・監査情報収集　若い会員にも情報を伝える。

（渉外部）

・６月７日　小川参議院議員来県

（県学会準備委員会）

・演題　６月29日締め切り
・管理者向け研修の時間をもう少し検討
（理事会承認）

（地域活動推進委員会）

・新潟県作業療法士会　公益社団法人化　会長交代
新潟県言語聴覚士会　一般社団法人化　会長交代
・基金　今年度も175万円がついた。
・個別ケア会議　全市町村で再来年度から開始
・専門職協議会の法人化について　各士会へ持ち帰り意見をまとめる。　（理事会承認）

（協会代議員総会）

・新潟県　代議員選挙があった。投票率18.5％（前回28.7％）全国では高い方
・新プロ終了　77.0％（全国平均60.7％）全国１位
専門分野登録74.7％　ほぼ平均値

・協会会館　建設予定地　六本木駅の近く　20億円
土地（10.8億円）
・新生涯学習プログラム　2022年４月へ１年遅れる。
10月の組織運営委員会で決定
医療広告ガイドライン　延期
・新プロ→研修理学療法士ステップⅠ（２年）→研修理学療法士ステップⅡ（標準３年）→登録理学療法士→専門・認定理学療法士（広告ガイドライン）→総合理学療法士（指定理学療法士？）
・広告ガイドラインで差別化　診療報酬での差別化を図る。（施設にとってのメリット）
呼吸関係　認定持っている人に差別化できないか動いている。（各分科会で検討）
・養成校カリキュラム検討会
指導者の要件　厚労省が指定した研修
１．厚生労働省が指定した臨床実習指導者講習会（仮）
２．厚生労働省及び公益財団法人医療研修推進財団が実施する理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会
３．一般社団法人日本作業療法士協会が実施する臨床実習指導者中級・上級研修
以上となっている。
協会としては現在ワークショップを行い検討中
・国会でも討議された　学生の自殺の件
・県士会と養成校（４校）で年４回カリキュラムを同じにした研修を行う　（理事会承認）
・倫理委員会について
処罰の対象となったのは１．酒気帯び運転２．盗撮
北海道士会のOT殺人事件
パワハラ、セクハラについては情報を収集し協会へ上げる。
・協会の懲戒規定が５月13日に決定
・県士会でもパワハラ、セクハラの窓口を作る方向で（継続審議）

次回理事会　平成30年９月23日（日）10：00～
新潟県理学療法士会事務局

以上

学術局生涯学習部だより

学術局担当　髙　鳥　　真

会員の皆様には平素より学会・研修会の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。この原稿を作成している現在は県内39度超えの酷暑となっています。本ゆきわり草がお手元に届く頃には、今夏の猛暑が一段落している頃でしょうか。皆様、引き続きお身体に留意してお過ごし下さい。

さて、第27回新潟県理学療法士学会準備委員会では開催に向けて鋭意準備を進めているところです。小黒孝夫大会長はじめ準備委員の方々にご尽力いただき11月に開催となります！

会　　期：2018年11月17日（土）・18日（日）
会　　場：燕三条地場産業振興センターリサーチコア
学会テーマ：「理学療法は住民のもの～手をつないだ支援～」
大 会 長　小黒孝夫先生（厚生連三条総合病院）
準備委員長　目崎　保先生（岩室リハビリテーション病院）
準 備 委 員　富所和美先生（三之町病院）、小海努先生（富永草野病院）、
　　松宮健二先生（済生会三条病院）、金子一雄先生（燕労災病院）
プログラム　特別講演　　備酒　信彦　先生（神戸学院大学）
　　運動器セミナー　　林　　典夫　先生（運動器機能解剖研究所）
　　内部障害セミナー　　森下慎一郎　先生（新潟医療福祉大学）
　　神経系セミナー　　高村　浩司　先生（健康科学大学）
　　シンポジウム「リハビリテーション部門でのICTの活用」
　　シンポジスト　　立石　　学　先生（新潟リハビリテーション病）
　　笹川　健吾　先生（看護リハビリ新潟保健医療専門学校）
　　戸井　陽子　先生（桑名病院）
　　半間　直道　先生（岩室リハビリテーション病院）
　　ファシリテーター　目崎　　保　先生（岩室リハビリテーション病院）
　　専門・認定理学療法士ミニレクチャー
　　山田　規央　先生（西新潟中央病院）
　　宗村　和幸　先生（済生会新潟第二病院）
　　犬飼　康人　先生（新潟医療福祉大学）
　　管理者向け研修　　内藤　　悟　先生（株式会社インソース）
　　連盟主催研修　　田中　昌史　先生（日本理学療法士連盟顧問）
　　主題指定演題発表、一般演題発表、新人研修、機器展示、新人歓迎会　など
　　市民公開講座「介護の要らない体づくり
　　―地域住民と一緒に筋トレで足腰を丈夫にする―」
　　小林　量作　先生（新潟医療福祉大学）

事前受付期間：2018年８月17日（金）～2018年11月７日（水）

セミナー番号：17687

例年に増して非常に中身の濃い学会になりそうです。会場は初の県央地区での開催となり、燕三条駅より徒歩５分と好立地な場所です。どうぞお楽しみに！

注　意！

過日、上中越ブロック、下越ブロックの各会場で協会指定管理者研修（初級）を実施しました。多くのご参加をありがとうございました。新たに90名ほどの方が初級認定となりました。尚、マイページへの反映には２ヶ月程かかりますのでご了承ください。

また、県士会主催の研修会ポイント付与について、原則的に遅刻・早退がある場合はポイント付与とはなりません。注意して受講して下さい。

重　要！

兼ねてよりご案内しております（公社）日本理学療法士協会の新生涯学習システムは、さらに１年先送りになり**2022年４月から実施**になります。

※新制度開始時点（2022年４月） で新人教育プログラム未修了者は、現新プロの履修済テーマは全て失効扱いとなる可能性があります。すなわち、未修了者は新制度のもと一から再履修となる予定です。

※認定理学療法士を目指されている方は、早めの取得をおすすめします。

今後、協会から詳しい制度の概要など説明があります。協会、県士会からの郵送物を十分ご確認いただき、各自マイページで現在の生涯学習の履修状況を把握して下さい。

☆研修会申込み後のキャンセルについて

ご注意ください！ 研修会申込み後のキャンセルについては返金ができません。

原則として参加承認後のキャンセルに伴う返金は出来ません。また、参加費の支払いをせずに欠席された場合でもご入金頂く場合がございます。あらかじめご了承ください。

お申し込みに際しては、よく検討した上でお申し込みくださいますようお願い致します。また、止むを得ず欠席の場合は、キャンセル用アドレスからご連絡頂きますと幸いに存じます。ご理解とご協力をお願い致します。

キャンセル専用アドレス：pt.gakujutu@gmail.com

○研修会DVDの貸出しについて
　木戸病院　　江川　真司
　E-mail：rehabilitation@kido-hp.com

○生涯学習（研修会･ポイント）関連のお問い合わせ
　桑名病院　　田中　　健
　E-mail：ken-pt@mail.goo.ne.jp

○学術誌関連のお問い合わせ
　新潟リハビリテーション病院　　立石　　学
　E-mail：nirehp.m-tateishi@aiko.or.jp

○学術局全体のお問い合わせ
　晴陵リハビリテーション学院　　髙鳥　　真
　E-mail：takatori@seiryou-reha.ac.jp

2018年度県士会主催研修会予定

日　程		研修会	テーマ/講　師	会　場
10月	10月21日	理学療法講習会 基本編②	「介護予防としてのロコモ対策、フレイル対策の実際 ～地域包括ケア活動マニュアルの活用～」 小林量作／高野義隆	晴陵リハビリテーション学院
11月	11月17･18日 二日間開催	第27回県学会	「理学療法は住民のもの　～手をつないだ支援～」 大会長：小黒孝夫（厚生連三条総合病院） ＊新プロ同時開催	三条リサーチコア
12月	12月8・9日 二日間開催	理学療法講習会 応用編①	「非特異的腰痛に対する理学療法の理論と実際」 佐藤成登志（新潟医療福祉大学）	新潟医療福祉大学
H31 1月	調整中	第33回 技術研修会	調整中	未定
2月	調整中	第104回研修会	調整中	未定
3月	3月16・17日 二日間開催	理学療法講習会 応用編②	「徒手的理学療法　－肩甲帯・上肢の評価治療とクリニカルリーズニング－」藤縄理/荒木茂	新潟労災病院
	調整中	中越ブロック 主催研修会	講師：鈴木俊明（関西医療大学）	未定

＜自宅会員へのお願い＞
現在、施設に所属していて自宅会員で申請している方へお願いです。
所属施設でまとめて郵送物を受け取れますよう自宅から施設への変更手続きを協会マイページより変更手続きをお願い致します。

［問い合わせ］
〒950-0912　新潟市中央区南笹口1丁目1番38号
コープオリンピア笹口303号
公益社団法人　新潟県理学療法士会　事務局　宛
TEL：025－250－7660　FAX：025－250－7661
（電話対応は月曜～金曜の 9：00 ～ 16：00）
E-mail：jimukyoku@nipta.jp

広報部ニュース

メールマガジン（メルマガ）への登録をお願いします。

当会では、会員への迅速な情報発信と、ペーパーレス化の実現に向けて、情報をメルマガに移行していきます。

ホームページ右下の「メルマガ登録」をクリックしていただき、氏名・会員番号・メールアドレスを入力していただくだけで、とても簡単にできます。メルマガは会員に限定した情報を発信するため、入力の際はお間違えのないようにお願いいたします。（※会員であることが認証できない場合は、メルマガの配信を停止いたします。）

ご協力をお願いします。　**ホームページ：http://nipta.or.jp**

職場紹介の掲載募集

年４回発行している会員向けの広報誌「ゆきわり草」に職場の紹介を掲載してみませんか？　新規開設した施設や、新しい取り組みをしたなど、皆さんの職場を会員に広報することができます。

掲載をご希望される方や問い合わせは、下記までメールまたは電話にてご連絡ください。

連絡先　新潟県理学療法士会　広報部
松林　義人
Mail：matsubayashi@nur.ac.jp
TEL：0254-56-8292（新潟リハビリテーション大学　松林まで）

編集後記

今夏は西日本での台風・大雨による災害や連続した猛暑の日々と、記録に残る夏となりました。地球温暖化による影響なのでしょうか。いま残された自然・環境を後世まで残し、地球温暖化ストップに少しでもできることは何か、とても考えさせられる夏でした。　（Y）

ゆきわり草　No.184
編集責任者　松　林　義　人
問い合せ先　新潟リハビリテーション大学
〒958-0053　村上市上の山2－16
TEL（0254）56－8292
FAX（0254）56－8291
E-mail：matsubayashi@nur.ac.jp